

No	施策名		R1決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード	事務事業の目的		内 直接事業費	1 担当部課名			
事務事業名				R2決算額(円)	2 評価責任者氏名	事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
		内 直接事業費		3 妥当性評価				
				内 人件費	4 有効性評価			
					5 効率性評価			
1	学校教育の充実	教育委員会及び教育委員会事務局の円滑な運営を図る。教育委員会は、「学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱及び教育職員の身分取扱に関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化に関する事務を行う」ために設置された行政委員会である。	8,623,424	事務事業評価	・教育委員会定例会や臨時会を開催し教育行政全般の振興を図っている。 ・開かれた教育行政を推進するため、会議内容等をホームページに掲載し教育行政の情報公開に努めている。	・田原市総合教育大綱・教育振興計画の改訂を行い教育分野に係る各種計画の整理・統合を行った。 ・会議録などの内容を速やかにホームページに掲載した。	田原市総合教育大綱・教育振興計画に基づく各施策の着実な進行管理を図る。教育行政に対する市民や保護者の期待に応えるため、教育に関する現状と課題の把握に努めるとともに、市民の理解が深まるように情報発信の工夫に努める。	
	50101010		3,327,614	1 教育部 教育総務課				
			5,295,810	2 大羽 浩和				
	教育委員会運営事務		7,779,644	3 高い				
			2,761,735	4 普通				
		5,017,909	5 普通		改善の効果	普通		
2	学校教育の充実	小規模校の適正化と津波への防災対策を図り、適正な学級規模を確保することで、児童・生徒の切磋琢磨を促し、一人一人の個性の伸張を図る。	8,336,626	事務事業評価	学校全体配置計画(H26)・学校未来創造計画(R1)に基づき、H27.4に和地・堀切・伊良湖小学校を統合し伊良湖岬小学校を開校。H28.4に田原・野田中学校を統合。H31.4に福江・伊良湖岬中学校を統合。R3.4に赤羽根・泉中学校の統合を目指し準備を進めている。	泉中学校と赤羽根中学校の統合に向けての統合準備委員会を開催し、R3.4に統合した。	学校未来創造計画に基づき、児童生徒数の状況や地域の事情等を踏まえ、随時学校規模の適正化に努める。	
	50101020		1,638,839	1 教育部 教育総務課				
			6,697,787	2 大羽 浩和				
	小中学校再編事業		7,630,166	3 高い				
			2,036,661	4 高い				
		5,593,505	5 普通		改善の効果	高い		
3	学校教育の充実	教育基本法の趣旨に基づき、教育水準の維持向上及び地域の実情に応じた教育の振興のため、一人一人の児童生徒に応じた教育の充実を図るとともに、地域の魅力を生かした学校教育の充実を図る。	67,537,930	事務事業評価	学校内情報ネットワークの管理、指導主事の配置など教育環境の向上に努めている。特に、学校プール老朽化に伴う「学校プールのあり方」については、教育委員会全体で問題意識を共有し合理的な学校プール運営の可能性について検討する必要がある。	生涯学習課と連携し「学校プールのあり方調査(市民プール建設に向けてのPFI事業導入可能性調査)」を取りまとめた。また、民間プールを活用した実証調査を予定したが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止した。	学習環境、学校環境等の一層の充実を図る。学校プールのあり方検討については、調査結果に基づき実証調査を行うとともに、データ計測、事例調査など引き続き詳細調査を実施し事業の方向性を確定する。	
	50101030		67,283,016	1 教育部 教育総務課				
			254,914	2 大羽 浩和				
	義務教育振興事業		63,474,676	3 高い				
			63,121,552	4 普通				
		353,124	5 普通		改善の効果	普通		
4	学校教育の充実	児童生徒の各種大会への参加を支援することにより、体育的及び文化的活動を通じた交流による教育的効果の向上を図るとともに、選手派遣に伴う保護者負担の軽減を図る。	15,372,539	事務事業評価	児童生徒が高度な体育・文化活動に積極的に参加できるように部活動や大会参加費等を支援している。 一方で、活動が全国に広がる中で、他の部員や保護者等への負担も増加傾向にある。	部活動奨励交付金により小中学校の部活動を支援した。また、ジュニアオリンピック等への出場に際し全国大会等出場選手奨励交付金により参加生徒への支援を行った。	活発かつ高度な体育・文化活動が図られるように、学校・児童生徒への必要な支援を行う。	
	50101040		15,086,616	1 教育部 教育総務課				
			285,923	2 大羽 浩和				
	部活動奨励事業		14,248,354	3 高い				
			14,012,269	4 普通				
		236,085	5 普通		改善の効果	普通		
5	学校教育の充実	小学校(18校)の施設設備の適切な維持管理を計画的に行うことにより、建物の長寿命化を図り、良好な教育環境を保持するとともに、児童の安全・安心を確保する。	1,089,675,440	事務事業評価	学校施設の長寿命化計画を策定し、建設から40年以上経過し老朽化している施設の長寿命化を図っている。また、学校統合に伴う児童生徒の安全な通学を確保するためにスクールバスを運行しているが、運行にかかる経費負担が大きいため手法を含めて検討する必要がある。	学校未来創造計画に基づき大草小学校の防災機能強化を図り非構造部材の改修工事を実施した。スクールバス等については、第4次行政改革大綱のアクションプランにも掲げ、プール施設のあり方検討と合わせ検討を始めた。	令和元年度に策定した学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき計画的に施設の長寿命化改修を実施し適切な維持管理に努める。スクールバスの運行については学校プールの集約化と合わせて合理的な方法について引き続き検討を進める。	
	50101050		1,023,124,214	1 教育部 教育総務課				
			66,551,226	2 大羽 浩和				
	小学校管理運営事業(50101050,50101090~50101280)		413,905,275	3 高い				
			350,146,037	4 高い				
		63,759,238	5 普通		改善の効果	高い		
6	学校教育の充実	児童及び教職員用のコンピュータ環境を整備し、コンピュータを活用することにより、児童一人一人の学習に対する興味関心を高め、学習指導の個別化を図りながら資料活用能力を育成するとともに、教職員等の管理運営の情報化を推進する。	46,910,184	事務事業評価	パソコン等の計画的な導入・更新を図るとともに、学校情報システムサポートデスクを開設し教職員の情報技術向上に努めている。	導入・更新計画に基づき適切にリース契約等を実施した。サポートデスクでは、直接支援・遠隔支援等により教職員の問題解決に寄与した。	文部科学省のGIGAスクール構想を踏まえ、実際の活用場面で支障がないように、ネットワーク環境の充実や技術的な支援を行う。	
	50101060		43,847,311	1 教育部 教育総務課				
			3,062,873	2 大羽 浩和				
	小学校情報教育整備事業(50101060,50101300)		290,243,908	3 高い				
			285,770,948	4 高い				
		4,472,960	5 普通		改善の効果	高い		
7	学校教育の充実	経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費・給食費等、学校にかかる費用の一部を援助する。	28,315,029	事務事業評価	支給対象者に対し学用品費、修学旅行費、学校給食費等への一定の支援を行っている。社会情勢の変化に応じた適切な給付品目、給付方法等について検討する必要がある。	新型コロナウイルス感染症対策による国庫補助金要綱の改正により、各支援品目の単価が増額したため、本市の支給額も増額改正し対象者に支援を行った。	社会情勢の変化に的確に対応し、児童生徒・保護者にとって適切な給付額、給付方法、給付品目等について検討する。	
	50101070		26,584,891	1 教育部 教育総務課				
			1,730,138	2 大羽 浩和				
	小学校教育扶助事業(50101070,50101310)		28,620,839	3 極めて高い				
			26,739,938	4 高い				
		1,880,901	5 普通		改善の効果	普通		

No	施策名		R1決算額(円)	事務事業評価					事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3～5年程度をイメージ)		
	事務事業コード	事務事業の目的		内 直接事業費	1 担当部課名	内 人件費	2 評価責任者氏名	R2決算額(円)				3 妥当性評価	内 直接事業費
8	学校教育の充実		中学校(5校)の施設設備の適切な維持管理を計画的に行うことにより、建物の長寿命化を図り、良好な教育環境を保持するとともに、生徒の安全・安心を確保する。	599,211,665	事務事業評価					学校施設の長寿命化計画を策定し、建設から40年以上経過し老朽化している施設の長寿命化を図っている。また、学校統合に伴う児童生徒の安全な通学を確保するためにスクールバスを運行しているが、運行にかかる経費負担が大きいため手法を含めて検討する必要がある。	赤羽根中学校屋内運動場改修及びスクールバス昇降場を整備した。また、田原中学校屋内運動場を改修した。スクールバス等については、第4次行政改革大綱のアクションプランにも掲げ、プール施設のあり方検討と合わせ検討を始めた。	学校未来創造計画(長寿命化計画)に基づき計画的に施設の長寿命化改修を実施し適切な維持管理に努める。スクールバスの運行については学校プールの集約化と合わせて合理的な方法について引き続き検討を進める。	
	50101290	573,450,304		1 教育部 教育総務課	2 大羽 浩和	3 高い	4 高い	5 普通	改善の効果				高い
	中学校管理運営事業(50101290,50101330～50101390)	25,761,361		2 高い	4 高い	5 普通							
	424,423,728	395,889,741		4 高い	5 普通								
	28,533,987												
9	学校教育の充実	一人一人の児童生徒に応じた教育を充実させるために、必要な人材を配置する。児童生徒の学力向上と生きる力の育成を図るため、多様な教育活動を推進する。	105,570,290	事務事業評価					一人一人の児童生徒に応じた教育を充実させるとともに、子供のキャリア発達を促していく必要がある。児童生徒が自ら考え学習する力を育成する必要がある。	授業に関わる人員を増員し、児童生徒一人一人に対応したきめ細かい学習を保障するとともに、質の高い授業を行った。教育活動支援員等の配置により、発達障害のある児童生徒等を支援した。	児童生徒一人一人の理解に応じた学習を保障するため、授業にかかる必要な人員を配置することで多様な教育活動を推進する。		
	50102010		40,304,689	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 高い	4 高い	5 普通				改善の効果	高い
	学校教育推進事業		65,265,601	2 高い	4 高い	5 普通							
	113,713,136		13,969,413	4 高い	5 普通								
	99,743,723												
10	学校教育の充実	児童生徒が英語に慣れ、国際理解を深めるために、外国青年語学講師(ALT)を小中学校に派遣する。小学校の英語教育を円滑に実施するため、外国語指導助手を配置し、指導の充実を図る。	36,062,122	事務事業評価					市内全小中学校にALTを4人体制で派遣するとともに、地域の英語が堪能な方を外国語指導助手として雇用し、市内全小中学校に派遣し、英語活動の充実を図っている。小学校の英語教科化を見据えた指導方法の向上を図る必要がある。	外国青年語学講師(ALT)及び外国語指導助手の派遣により英語活動の充実を図った。指導主事が学校巡回で指導助言を行うことで、指導手法の改善を図った。	学校への巡回活動や専科教員及び外国語担当教員からのヒアリングを基に英語教育の一層の充実を図る。		
	50102020		29,475,961	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 高い	4 高い	5 普通				改善の効果	普通
	国際理解教育推進事業		6,586,161	3 高い	4 高い	5 普通							
	29,005,805		15,468,259	4 高い	5 普通								
	13,537,546												
11	学校教育の充実	アメリカ・ジョージタウン市、ギブソン郡及びプリンストン市等との中学生の派遣・受入を通して、生徒の国際理解を促す。	7,079,626	事務事業評価					アメリカ・ジョージタウン市、ギブソン郡及びプリンストン市との交流を実施予定であったが、世界的な新型コロナウイルス感染症対策のため交流事業は中止とした。	新型コロナウイルス感染症終息後の対応に向け、継続して情報交換を行った。	世界的な新型コロナウイルス感染症対策の進捗状況を見極めつつ、可能な手法での交流について検討していく。		
	50102030		3,545,488	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 普通	4 普通	5 普通				改善の効果	普通
	中学生海外交流事業		3,534,138	3 普通	4 普通	5 普通							
	1,110,682		0	4 普通	5 普通								
	1,110,682												
12	学校教育の充実	不登校児童・生徒、悩みを抱えた児童・生徒・保護者に対し、学校・家庭等との連携を図りながら、きめ細かな相談や指導及び助言を行う。校内における生活支援や個別指導など児童生徒の教育活動を支援する。	22,209,568	事務事業評価					教育相談員、適応指導教室運営員、教育支援コーディネーター等を配置し、教育サポートセンター業務の充実を図っている。集団生活に馴染めないため不登校になるケースが多く、案件ごとに職員間で連携して対応している。	教育サポートセンター内での情報交換により職員同士の連携が向上した。	教育相談やカウンセリング、学校への巡回活動等の充実を図り、児童生徒をサポートする。		
	50102040		7,256,099	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 高い	4 高い	5 普通				改善の効果	高い
	教育サポートセンター事業		14,953,469	3 高い	4 高い	5 普通							
	19,358,948		391,682	4 高い	5 普通								
	18,967,266												
13	学校教育の充実	教職員の資質及び指導力の向上を図るため、各学校内で現職研修を充実させる。研究指定校や教育課題研究校による教育活動の研究推進を支援する。	12,706,852	事務事業評価					愛知県教育委員会からの研究委嘱を受け、実践研究を進めた。教育研究校を指定し、教育課題の解決に向けた研究に取り組んだ。	愛知県教育委員会からの研究委嘱を受け、実践研究を進める。教育研究校を指定し、教育課題の解決に向け研究を推進する。			
	50102050		3,498,520	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 高い	4 高い	5 普通			改善の効果	高い	
	教員研修事業		9,208,332	2 高い	4 高い	5 普通							
	11,917,058		2,666,646	4 高い	5 普通								
	9,250,412												
14	学校教育の充実	学校保健安全法に基づき、小学校の児童及び小学校教職員の健康診断を実施し、疾病の早期発見や予防のために適正な健康管理を図る。	24,233,213	事務事業評価					児童及び小学校教職員の健康を管理し、疾病の早期発見、予防に適切に対応している。	悉皆調査を行うことで、疾病の早期発見、予防を行った。	悉皆検査の実施により、疾病の早期発見、予防に努める。		
	50102060		22,021,860	1 教育部 学校教育課	2 近藤 智彦	3 極めて高い	4 高い	5 高い				改善の効果	普通
	児童・職員健康管理事業		2,211,353	3 極めて高い	4 高い	5 高い							
	23,915,821		21,785,178	4 高い	5 高い								
	2,130,643												

No	施策名		R1決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード	事務事業の目的		内 直接事業費	1 担当部課名			
事務事業名				R2決算額(円)	内 人件費	2 評価責任者氏名		
		内 直接事業費			3 妥当性評価			
				内 人件費	4 有効性評価			
					5 効率性評価			
15	学校教育の充実	指導の効果を高めるために、ことばのきまり等の補助教材を購入する。効率よく児童を指導するために、教師用指導書、教材資料等を購入する。	1,368,325	事務事業評価		学習指導の効果を高めるため、補助教材を導入した。 GIGAスクール構想の実現に取り組み、児童一人一台のタブレットを導入した。	補助教材を活用し、児童への効果的な学習指導を実施した。 児童一人一台のタブレットを導入し、ICTを活用した学習活動に取り組んだ。	補助教材を効果的に活用し、児童の学習理解を深める。 児童一人一台のタブレットを活用した学習活動に取り組む。
	50102070		656,076	1 教育部 学校教育課				
			712,249	2 近藤 智彦				
	小学校教材購入事業		41,668,748	3 高い				
			38,220,222	4 高い				
		3,448,526	5 高い			改善の効果	高い	
16	学校教育の充実	学校保健安全法に基づき、中学校の生徒及び中学校職員の健康診断を実施し、疾病の早期発見や予防のために適正な健康管理を図る。	16,030,795	事務事業評価		生徒及び中学校職員の健康を管理し、疾病の早期発見、予防に適切に対応している。	悉皆調査を行うことで、疾病の早期発見、予防を行った。	悉皆検査の実施により、疾病の早期発見、予防に努める。
	50102080		13,849,284	1 教育部 学校教育課				
			2,181,511	2 近藤 智彦				
	生徒・職員健康管理事業		15,835,932	3 極めて高い				
			13,830,083	4 高い				
		2,005,849	5 高い			改善の効果	普通	
17	学校教育の充実	児童生徒が地域を愛する心を持ち、地域社会に貢献できる人材となるよう、学校・家庭・地域が信頼関係を深め、協力して子供の教育に関わる体制を構築する。	34,729,659	事務事業評価		地域住民との連携により、教育活動支援員の配置やスクールサポーター事業など、児童生徒への支援を行っている。	学校支援のため、地域との連携による教育活動支援員やスクールサポーターを配置した。 小中学校でコミュニティ・スクール導入に向けた検討を行った。	学校、家庭、地域が連携して児童生徒を支援することで、地域の将来を担う人材育成に取り組む。
	50102090		22,687,866	1 教育部 学校教育課				
			12,041,793	2 近藤 智彦				
	共育推進事業		39,738,141	3 高い				
			3,263,762	4 高い				
		36,474,379	5 普通			改善の効果	高い	
18	学校教育の充実	指導の効果を高めるために、図説新中学校体育実技、ことばのきまり等の補助教材を購入する。効率よく生徒に指導するために、教師用指導書、教材資料等を購入する。	1,665,629	事務事業評価		学習指導の効果を高めるため、補助教材を導入した。 GIGAスクール構想の実現に取り組み、生徒一人一台のタブレットを導入した。	補助教材を活用し、生徒への効果的な学習指導を実施した。 生徒一人一台のタブレットを導入し、ICTを活用した学習活動に取り組んだ。	補助教材を効果的に活用し、生徒の学習理解を深める。 生徒一人一台のタブレットを活用した学習活動に取り組む。
	50102490		953,380	1 教育部 学校教育課				
			712,249	2 近藤 智彦				
	中学校教材購入事業		8,296,651	3 高い				
			4,692,588	4 高い				
		3,604,063	5 高い			改善の効果	高い	
19	学校教育の充実	伊良湖岬中学校跡地等に新たな伊良湖岬小学校の校舎を整備し、教育環境の向上を図る。	423,950,975	事務事業評価		R3.9開校予定に向けて小学校校舎や学校敷地全体の整備に取り組んでいる。	伊良湖岬小学校新築工事、電気設備工事、機械設備工事、新築附帯工事、太陽光パネル設置工事及び次年度まで継続予定の外構工事を実施した。	令和3年9月の開校に向け着実に事業を実施していく。
	50103030		417,416,945	1 教育部 教育総務課				
			6,534,030	2 大羽 浩和				
	伊良湖岬小学校整備事業		1,094,987,611	3 高い				
			1,087,818,883	4 普通				
		7,168,728	5 普通			改善の効果	高い	
20	学校教育の充実	給食センターの維持管理・運営を行い、給食を実施することにより、園児・児童・生徒の食事についての正しい理解と望ましい食習慣を養い、合理的な栄養摂取による健康増進を図る。	729,135,574	事務事業評価		・安全・安心でおいしい給食を提供するため、PF事業者と連携し学校給食を提供している。 ・残食率の低減に努めるとともに、地元食材の使用率向上を図る必要がある。	献立委員会にて献立内容や提供量、組合せについて、また、物資選定委員会にて使用食材について検討した。その結果、残食率は令和元年度0.97%から令和2年度0.70%にやや低下した。	・安心・安全なおいしい給食を提供していく。 ・引き続き残食率の低減または現状維持に努める。 ・地元食材を給食に使用できるような新たなメニューを検討するとともに、地元食材の納入体制を支援する。
	50104020		697,590,800	1 教育部 教育総務課				
			31,544,774	2 大羽 浩和				
	給食センター運営事業 (50104020,50104170)		749,760,376	3 高い				
			720,573,442	4 高い				
		29,186,934	5 普通			改善の効果	高い	
21	学校教育の充実	私立高校生への保護者の負担を軽減するため、授業料の一部を補助する。また、田原市奨学金制度は、田原市立中学校を卒業し、学業・人物ともに優れ、経済的に困難な生徒に田原市奨学金を支給し、高等学校への就学を支援する。	12,249,020	事務事業評価		私立高等学校に通う生徒の保護者に対し授業料の一部を補助するとともに、市独自の奨学金制度により高校進学生徒を支援している。 また、高等学校等バス通学費助成制度により、通学定期購入者に対し一定の支援を実施している。	私立高等学校授業料補助金については、国や県の制度が手厚く改正されたことにより、市独自の制度の在り方について再検討した。高等学校等バス通学費助成制度については、市内在住の多くの高等学校通学者が利用した。	私立高等学校授業料補助金については、国や県の制度が手厚く改正されたことによりR2年度をもって廃止する。 高等学校等バス通学費助成制度については、子育て支援を含めて引き続き継続実施する。
	50105010		10,214,000	1 教育部 教育総務課				
			2,035,020	2 大羽 浩和				
	高等学校生徒支援事業		17,580,508	3 高い				
			15,820,000	4 普通				
		1,760,508	5 普通			改善の効果	高い	

No	施策名		R1決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)		
	事務事業コード	事務事業の目的		1	2					
事務事業名			R2決算額(円)	3	4	5				
		内 直接事業費		内 人件費	内 直接事業費	内 人件費				
22	学校教育の充実	田原福祉専門学校の学生を確保するため、進学情報誌やインターネットを活用した広報活動を実施するとともに、高校訪問、進学説明会やオープンキャンパスを実施し、県内外の高校教諭や生徒、社会人に対して本校に興味を持ってもらうようPRに努める。	7,576,479	事務事業評価		少子化や高学歴化を背景に、介護を選択する日本人学生は減少傾向にあるものの、留学生は増加しており、愛知県の介護福祉士養成校の令和3年入学学生充足率は68%で8ポイント増加した。本校の充足率は85%で35ポイント増加したものの、景気による変動もあり、学生確保には苦慮している。	学生寮の強みを生かし、学校訪問のエリア拡大を計画していたが、コロナ禍により予定どおりの募集活動はできなかった。なお、東海4県と長野県を中心に訪問回数を増やした結果、入学学生充足率は前年度を超えることができた。	※この事業は、令和3年4月の学校運営民営化に伴い事業廃止した。		
	50106010		3,832,466	1	健康福祉部 高齢福祉課				改善の効果	普通
	専門学校学生募集事業		3,744,013	2	小久保 智宏					
			4,304,381	3	高い					
			867,928	4	高い					
	3,436,453	5	普通							
23	学校教育の充実	地域に開かれた福祉教育の拠点を目指すため、市民等を対象に公開講座の開催及び市内小中学校や高校の児童・生徒たちに対し、「1日体験入学」の実施や福祉の魅力を紹介する講座を開催する。また、専門性を活かし、介護や福祉について、より多くの市民に楽しく学んでもらうため、オープンカレッジを開講する。	3,523,625	事務事業評価		公立の学校として、市民が身近に福祉にふれる機会を提供するため、公開講座やオープンカレッジ等を開催している。より多くの市民が関心を持ち受講してもらえるような内容や周知方法等の対策が必要である。	東三河広域連合から受託した「シニア介護ボランティア講座」を実施し、市民だけでなく近隣市町村の住民も対象とすることで、実施効果を高めた。また、広域連合からの負担金等の財源確保に努めた。	※この事業は、令和3年4月の学校運営民営化に伴い事業廃止した。		
	50106020		289,843	1	健康福祉部 高齢福祉課				改善の効果	普通
	専門学校地域貢献連携事業		3,233,782	2	小久保 智宏					
			4,718,149	3	高い					
			305,354	4	高い					
	4,412,795	5	普通							
24	学校教育の充実	田原福祉専門学校の適正かつ円滑な運営及び教育の充実のため、非常勤講師を任命し、2年課程の介護福祉士養成校として、地域や施設での実践等を通して、人間性豊かな介護福祉士を養成するために教育課程及び諸事業を実施する。	52,426,072	事務事業評価		早期に要支援学生を見極め、留学生も含めてきめ細やかな支援を行い、休学や退学をする学生の減少に努める必要がある。国家試験受験に向け、学業に専念できる環境を整える必要がある。	面談、個別学習指導や留学生への日本語教室等により、学業の継続を支援した。また、試験対策としてゼミ方式の補講など、きめ細やかな対応を行った。介護福祉士国家試験は、合格率94.4%となり、日本人学生の合格率は100%であった(全国の介護福祉士養成施設の合格率72.9%)。	※この事業は、令和3年4月の学校運営民営化に伴い事業廃止した。		
	50106030		9,915,962	1	健康福祉部 高齢福祉課				改善の効果	普通
	専門学校教育振興事業		42,510,110	2	小久保 智宏					
			52,619,290	3	高い					
			12,709,503	4	高い					
	39,909,787	5	高い							
25	学校教育の充実	田原福祉専門学校の円滑な運営のため、施設・機械器具の保守委託業務等を実施し、校舎及び学生寮等が適正な状態で維持できるよう管理を行う。	16,235,262	事務事業評価		施設・設備等の老朽化に伴い、突発的な修繕や備品の買換え等が発生する可能性がある。	施設・機械器具の保守点検、法律の規定に基づく取替工事のほか、老朽化に伴う設備の突発的な修繕に対応した。	※この事業は、令和3年4月の学校運営民営化に伴い事業廃止した。		
	50106040		12,362,483	1	健康福祉部 高齢福祉課				改善の効果	普通
	専門学校校舎等維持管理事務		3,872,779	2	小久保 智宏					
			20,214,846	3	普通					
			16,850,013	4	普通					
	3,364,833	5	普通							
26	学校教育の充実	専門学校及び学生寮の施設整備を行う。	0	事務事業評価		民営化に伴う施設譲渡に際し、経年劣化等を原因とする箇所の改修工事や修繕工事、設備更新等を行い、円滑に民営化が進むよう適切な施設整備に努める。	校舎のリニューアル及び設備の更新により、学生が快適に学べる環境が整った。また、清潔感と新しさを感じられる学校となり、学生募集において高校生等から好感が持たれる施設環境が整った。	※この事業は、令和3年4月の学校運営民営化に伴い事業廃止した。		
	50106080		0	1	健康福祉部 高齢福祉課				改善の効果	高い
	専門学校整備事業		88,086,028	2	小久保 智宏					
			87,690,010	3	普通					
			396,018	4	普通					
		5	普通							
27	生涯学習の充実	社会教育審議会を開催し、社会教育事業について提言や助言を受け方針や計画に反映させる。人権擁護を推進するため田原人権ファンクション委員会を支援する。	10,583,531	事務事業評価		社会教育審議会 4回開催 生涯学習情報誌 年2回発行 ・社会教育審議会を開催し、社会教育事業について助言や提案を受ける。 ・社会教育の振興を図るため社会教育団体連絡協議会へ活動事業補助の実施 ・人権ファンクション委員会 講演会開催	・社会教育審議会の助言を受け生涯学習振興計画の改定を行った。 ・生涯学習情報誌は、市民館や公共施設に配布し、ホームページで情報の提供を行った。	・社会教育審議会での生涯学習振興計画の進捗状況を報告し、計画に沿った社会教育の推進を図る。		
	50201010		2,616,230	1	教育部 生涯学習課				改善の効果	高い
	社会教育推進事業		7,967,301	2	山田 正勝					
			8,589,862	3	高い					
			2,553,114	4	高い					
	6,036,748	5	高い							
28	生涯学習の充実	市民の多種多様な学習要求に応えるため、講座等を開催し、市民の自主的な活動を促し、生涯を通して主体的に学び、心豊で生き生きと自立した人生を築く「きかけづくり」を行う。また、仲間づくりを推進する。	9,333,971	事務事業評価		・児童生徒文化体験教室、しおさい大学、市民カレッジ等を開催した。 ・市民カレッジ、児童生徒文化体験教室で申込者が少なく不開催となる講座がある。	・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた講座を運営するため、講師と会場、内容等を協議し、各種講座を開催した。	・多様な文化体験ができる環境があることを様々な広報手段を用い、市民への周知を図る。		
	50201020		987,478	1	教育部 生涯学習課				改善の効果	普通
	生涯学習講座等開催事業		8,346,493	2	山田 正勝					
			10,962,870	3	高い					
			798,933	4	普通					
	10,163,937	5	普通							

No	施策名		R1決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード	事務事業の目的		内 直接事業費	1 担当部課名			
	事務事業名		R2決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価			
			内 直接事業費	4 有効性評価				
			内 人件費	5 効率性評価				
29	生涯学習の充実	市民館運営事業	134,758,191	事務事業評価		・建築後長い年数が経過した市民館が多く、工事・修繕が必要な施設・設備が増えている。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた運営が必要	・地域における生涯学習・コミュニティの拠点となるように支援を行った。 ・工事修繕を行い施設整備に努めた。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じて継続的に開館した。	・地域の人・文化の交流、コミュニティ活性化の拠点として、計画的に施設整備を実施するとともに、主事研修などの人的支援を着実に実施し、市民館活動の活性化を図る。 ・引き続き感染防止対策を講じた取り組みの実施
	50202010		84,715,583	1 教育部 生涯学習課				
			50,042,608	2 山田 正勝				
			120,865,039	3 高い				
			68,052,254	4 高い				
		52,812,785	5 普通		改善の効果	普通		
30	生涯学習の充実	江比間野外活動センター運営事業	21,608,122	事務事業評価		・利用者数は3,661人であり、新型コロナウイルス感染対策のため休館や利用制限により激減しており、長期的にも減少傾向にある。 ・市内唯一の公共宿泊研修施設として老朽化への対応を図る必要がある。	・新型コロナウイルス感染防止ため、開館時間の変更、定員の制限等を行い開館を継続した。 ・感染防止対策を講じた内容に変更し、わくわくキャンプ等自然体験教室を開催した。	・経年劣化による老朽化が進んでいるため適正な維持管理に努める。 ・引き続き感染防止対策を講じた取り組みの実施
	50202040		9,456,742	1 教育部 生涯学習課				
			12,151,380	2 山田 正勝				
			22,134,237	3 高い				
			7,528,679	4 高い				
		14,605,558	5 普通		改善の効果	普通		
31	生涯学習の充実	ふるさと教育センター運営事業	10,967,458	事務事業評価		・ふるさと教育関連資料の収集、整理を進めた。 ・教員や保育士に研修や集会の場を提供し、利用が増加した。 ・施設は老朽化しており、設備の不足もあるため、利用状況を踏まえ、修繕工事や設備の補充が必要である。	・電子黒板を設置し、研修の利便性を高めた。 ・文化財資料の一部展示を行い、ふるさと教育の振興を図った。	・ふるさと教育推進のため、教育委員会内、学校や地域との連携体制を構築する。 ・適正な維持管理のため計画的な整備を実施する。
	50202060		3,988,544	1 教育部 生涯学習課				
			6,978,914	2 山田 正勝				
			12,359,052	3 高い				
			5,063,582	4 高い				
		7,295,470	5 普通		改善の効果	高い		
32	生涯学習の充実	図書館運営事業	168,836,076	事務事業評価		コロナ禍における自粛生活や、読書バリアフリー法に対応するための電子書籍等のアクセシブルな図書館サービスの提供が不十分である。地域課題の解決を支援するための図書館機能の更なる充実が求められる。	地域の歴史に関連する紙芝居のデジタルアーカイブ化や音読コンテンツ等、Webから利用できるサービスをコストをかけずに充実させた。新たな生涯読書振興計画を策定し、PDCAサイクルによる業務改善を行う体制を整えた。	生涯読書振興計画に基づき、単年度ごとの事業計画を作成し、目標管理や実施体制を強化する。生涯読書の振興やふるさと教育を軸にした文化創造と地域活性化を目指す。連携・協働によって図書館活動を拡充する。電子書籍などのアクセシブルな資料の提供について検討する。
	50203010		52,147,299	1 教育部 図書館				
			116,688,777	2 是住 久美子				
			181,017,707	3 高い				
			66,965,801	4 高い				
		114,051,906	5 普通		改善の効果	高い		
33	生涯学習の充実	図書館資料収集事業	55,420,929	事務事業評価		人口当たりの資料貸出数は全国的にトップレベルだが、減少傾向が続いている。多様化するニーズに応え、市民の課題解決に役立つ資料を揃え、利用につなげる方法の検討と、評価手法の見直しが必要である。	コロナ禍による休館やサービスの制限の影響で全体の利用数は減っているが、学校や高齢者施設等のアウトリーチサービスの需要が高く、貸出も堅調であった。	収集方針、選書基準に基づき効率的・効果的な資料収集を行う。資料展示やブックリスト等の活用により利用促進につなげる。ふるさと教育を進めるための地域資料の収集や編集、発信を強化する。
	50203020		30,866,477	1 教育部 図書館				
			24,554,452	2 是住 久美子				
			47,751,250	3 高い				
			27,089,939	4 高い				
		20,661,311	5 普通		改善の効果	普通		
34	スポーツの振興	スポーツ振興事業	19,310,021	事務事業評価		スポーツ推進委員を講師とした各地区での健康講座・出前講座の開催。 全国大会等に出場する選手への激励金の支給。 学校プールの老朽化に伴い、今後の学校プールのあり方の調査が必要。 市民のスポーツ意識の向上のため、スポーツ推進委員とスポーツ普及員の連携した普及活動が必要である。	スポーツ推進委員の知識や技術の向上を図り、ニュースポーツの普及に取り組んだ。 学校プールのあり方調査(PFI事業の導入可能性調査)を実施した。	スポーツ推進計画の進捗状況を把握し、効率的に計画の推進を図る。 スポーツだけでなく、健康増進や観光分野との連携により、市民のスポーツ意識の向上を図る。 学校プールのあり方については、調査結果に基づき、事業の方向性を見極めていく。
	50301010		9,168,710	1 教育部 スポーツ課				
			10,141,311	2 粕谷 幸充				
			26,294,207	3 高い				
			15,431,301	4 高い				
		10,862,906	5 普通		改善の効果	普通		
35	スポーツの振興	スポーツ団体支援事業	13,105,473	事務事業評価		体育協会、スポーツ少年団への支援を行い、スポーツ教室や大会などを開催。 ※愛知県市町村対抗駅伝競走大会、スポーツ少年団交流は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。	団体の活動を支援し、スポーツ教室や大会などを開催した。 ※愛知県市町村対抗駅伝競走大会、スポーツ少年団交流は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。	各団体の事業内容の充実と、活動を支える指導者の育成を図り、会員数や団員数の確保に努める。
	50301040		7,589,600	1 教育部 スポーツ課				
			5,515,873	2 粕谷 幸充				
			9,702,033	3 高い				
			5,409,472	4 普通				
		4,292,561	5 普通		改善の効果	普通		

No	施策名		R1決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)
	事務事業コード	事務事業の目的		内 直接事業費	1 担当部課名			
事務事業名		事務事業の目的	R2決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価	4 有効性評価	5 効率性評価	
			内 直接事業費	内 人件費				
36	スポーツの振興	市内の全小中学校の屋内運動場、武道場、屋外運動場等を学校教育に支障のない範囲で、地域の定期的なスポーツ活動等の場所として市民に開放する。	7,662,820	事務事業評価		身近な学校施設をスポーツの場として利用することで、地域のスポーツ振興に寄与している。学校の統廃合による施設の減少を受け、施設の利用調整や公平な施設利用が課題である。	利用者の利便性向上のため、破損した器具の修繕を行った。夜間の利用に制限がかかる中、少しでも運動できる時間を確保できるように感染防止対策を行いつつ、柔軟な利用申請ができるように対応した。	学校施設の公正な利用の推進に努め、地域のスポーツ推進を図る。身近にある学校施設を活用し、心身ともに健康な状態を作る。利用者の利便性の向上のため、鍵の受け渡しや申請の簡素化・電子化を進める。
	50302010		4,883,030	1 教育部 スポーツ課				
	学校施設開放事業		2,779,790	2 粕谷 幸充				
			7,090,299	3 高い				
			3,480,340	4 高い				
	3,609,959	5 普通						
改善の効果		普通						
37	スポーツの振興	市民の誰もが生涯にわたり身近な環境でスポーツを楽しめる機会を提供し、市民の体力増進及び健康向上に寄与できるような各種大会を実施する。	6,387,614	事務事業評価		中学生スポーツ教室の開催。ウォーキングの開催。ニュースポーツ大会の開催。誰でも参加できる各種教室・大会を開催。普段、スポーツをする機会のない方、障がいのある方など、誰でも参加できるようなイベントを開催することが課題である。	ウォーキングを開催し、市内から多くの参加があった。コロナ禍で外出が躊躇される中、田原市の魅力再発見につながった。※ニュースポーツ大会、中学生バスケットボール教室、中学生野球教室、中学生バレーボール教室、小学生野球教室は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止	子どもから大人まで、誰でも気軽に参加できるイベントを各地区で開催できるよう支援する。イベントを通して田原市の魅力を再発見してもらい、ふるさと教育につなげる。
	50302020		890,991	1 教育部 スポーツ課				
	スポーツ大会開催事業		5,496,623	2 粕谷 幸充				
			4,214,443	3 高い				
			110,072	4 高い				
	4,104,371	5 普通						
改善の効果		普通						
38	スポーツの振興	各種スポーツ団体が開催する大会を支援し、田原市の魅力を国内外に発信する。また、参加選手や応援者等の交流により地域の活性化を図る。	25,394,832	事務事業評価		トライアスロン伊良湖大会の開催支援。実業団駅伝競走大会の開催支援。渥美半島駅伝競走大会の開催支援。サーフィン大会の開催支援。各種大会の開催を支援し、地域の活性化につながった。ボランティアの確保が課題である。	実業団駅伝競走大会でのボランティアは、地元をはじめ多くの方の協力を得ることができた。※トライアスロン伊良湖大会、サーフィン全国大会、渥美半島駅伝競走大会は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。	トライアスロン伊良湖大会やサーフィン大会をはじめ田原市の魅力を発信できる大会を支援し、また、第20回アジア競技大会(2026/愛知・名古屋)の開催に向けた支援を行い、交流人口の増加及び地域の活性化につなげる。
	50302040		15,000,000	1 教育部 スポーツ課				
	スポーツ大会支援事業		10,394,832	2 粕谷 幸充				
			22,654,000	3 普通				
			11,994,960	4 高い				
	10,659,040	5 普通						
改善の効果		普通						
39	スポーツの振興	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全安心に利用できる施設を目指し、施設の安定した維持管理を行う。	5,705,624	事務事業評価		市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。新型コロナウイルス感染症対策を実施	経年劣化や消耗による施設修繕を実施 施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考え、計画的な修繕等を実施する。
	50303010		2,499,705	1 教育部 生涯学習課				
	総合体育館運営事業		3,205,919	2 山田 正勝				
			6,770,407	3 高い				
			2,194,527	4 高い				
	4,575,880	5 普通						
改善の効果		普通						
40	スポーツの振興	スポーツ施設(体育館・野球場・多目的広場・テニスコート・弓道場)の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	33,099,920	事務事業評価		市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。新型コロナウイルス感染症対策を実施	経年劣化や消耗による施設修繕を実施(野球場放送設備改修工事、受電変台地絡総電器取替工事等) 施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施(多目的広場側溝浚渫工事等)	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考え、計画的な修繕等を実施する。
	50303020		20,863,296	1 教育部 生涯学習課				
	渥美運動公園運営事業		12,236,624	2 山田 正勝				
			31,537,414	3 高い				
			16,721,390	4 高い				
	14,816,024	5 普通						
改善の効果		普通						
41	スポーツの振興	市民にスポーツ活動の場を提供し、優れた施設でスポーツに親しむために、施設の安定した維持管理を行う。	13,624,246	事務事業評価		市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。新型コロナウイルス感染症対策を実施	経年劣化や消耗による施設修繕を実施 施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施(テニスコート人工芝管理用砂購入等) 受付を夜間のみとし、経費削減を実施	施設全体の経年・機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性を考え、計画的な修繕等を実施する。
	50303030		5,655,938	1 教育部 生涯学習課				
	中央公園スポーツ施設運営事業		7,968,308	2 山田 正勝				
			12,312,708	3 高い				
			5,025,945	4 高い				
	7,286,763	5 普通						
改善の効果		普通						
42	スポーツの振興	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	29,178,426	事務事業評価		市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。新型コロナウイルス感染症対策を実施	指定管理者(原田造園組合)により施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施 経年劣化や消耗による施設修繕等を実施(野球場用黒土混合土購入、多目的広場防球ネット修繕等)	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。指定管理について委託内容を見直し、より管理者による管理が行いやすいよう協議していく。
	50303040		26,401,199	1 教育部 生涯学習課				
	緑が浜運動公園運営事業		2,777,227	2 山田 正勝				
			27,637,130	3 高い				
			25,039,125	4 高い				
	2,598,005	5 普通						
改善の効果		普通						

No	施策名	事務事業の目的	R1決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3～5年程度をイメージ)	
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名					
	事務事業名		R2決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価				
			内 直接事業費	4 有効性評価	5 効率性評価				
			内 人件費						
43	スポーツの振興	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	14,209,904	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> ・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染対策を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者(田原区)により施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施(野球場・多目的広場防球ネット修繕工事、野球場用黒土混合土購入) 	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。指定管理について委託内容を見直し、より管理者による管理が行いやすいよう協議していく。	
	50303050		11,640,177	1 教育部 生涯学習課					
			2,569,727	2 山田 正勝					
	滝頭公園スポーツ施設運営事業		13,094,692	3 高い					
			10,496,687	4 高い					
		2,598,005	5 普通			改善の効果	普通		
44	スポーツの振興	施設の利便性を図り、多くの市民がスポーツに親しむことができるように管理運営を行う。	18,283,196	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> ・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染対策を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者(白谷区)により施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施 ・専門業者による精密機器の点検を実施(写真判定装置点検) 	市民が安全・安心して利用できるスポーツ施設の整備を図り、安定した維持管理を実施する。指定管理について委託内容を見直し、より管理者による管理が行いやすいよう協議していく。	
	50303060		15,713,469	1 教育部 生涯学習課					
			2,569,727	2 山田 正勝					
	白谷海浜公園陸上競技場運営事業		13,096,050	3 高い					
			10,498,045	4 高い					
		2,598,005	5 普通			改善の効果	普通		
45	スポーツの振興	市民にスポーツ活動の場を提供し、安全安心に利用できる施設を目指し、施設の安定した維持管理を行う。	13,652,428	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> ・市民が安心して快適にスポーツを楽しめるよう施設の適切な管理及び運営を行っている。 ・施設の老朽化への対応として、利用者が安心して利用できるよう計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染対策を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・経年劣化や消耗による施設修繕を実施(防球ネットワイヤー修繕等) ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施 ・受付を屋間のみとし、シルバー人材センターへ委託することにより、経費削減を実施 	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。施設個別計画に基づいた今後の施設のあり方について、一定の方向性を決めていく。	
	50303070		5,062,291	1 教育部 生涯学習課					
			8,590,137	2 山田 正勝					
	赤羽根文化広場運営事業		11,626,940	3 高い					
			6,968,586	4 高い					
		4,658,354	5 普通			改善の効果	普通		
46	スポーツの振興	地域のスポーツ活動の場として重要な役割を担っており、広場の安定した維持管理を行う。	3,561,011	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> ・地域でのスポーツ活動の推進及び地域活動の場として、適切な管理及び運営を行っている。 ・利用者が安心して、快適に利用できるよう計画的な修繕等が必要である。 ・新型コロナウイルス感染対策を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治会等への管理委託による適切な管理運営を実施 ・経年劣化や消耗による施設修繕等を実施(トイレ浄化槽プロアー修繕、グラウンド起伏修繕等) 	地域の方が安全に利用できる運動広場として、安定した維持管理を実施する。	
	50303080		2,569,858	1 教育部 生涯学習課					
			991,153	2 山田 正勝					
	地域運動公園運営事業		3,886,680	3 普通					
			2,629,241	4 普通					
		1,257,439	5 普通			改善の効果	普通		
47	青少年健全育成	家庭・学校・地域などが連携し、地域活動を通して青少年の健全育成を推進し、機運の醸成を図る。青少年問題協議会、子ども・若者支援地域協議会を開催し、青少年の非行防止及び若者の自立支援を行う。	12,838,892	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成推進協議会 2回開催 ・青少年問題協議会と子ども・若者支援地域協議会を同日開催 2回開催 ・子ども・若者総合相談窓口の相談件数 延べ482件 相談は、15～19歳が半数を占めている。 ・市子ども会連絡協議会・単位子ども会活動事業補助の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成推進員は、小・中学校との情報交換を行い、連携の強化を図った。 ・子ども・若者の支援は、関係部署や関係機関、高等学校との連携を図った。 	青少年健全育成関係機関の連携体制を構築する。子ども・若者の支援ネットワークの構築を図り、支援の周知を図る。	
	50401010		5,298,743	1 教育部 生涯学習課					
			7,540,149	2 山田 正勝					
	青少年健全育成推進事業		13,147,385	3 高い					
			4,256,763	4 高い					
		8,890,622	5 普通			改善の効果	普通		
48	青少年健全育成	保護者等に対して家庭教育に関する学習機会を提供し、家庭教育の重要性についての共通理解と意識を深め、家庭・学校・地域が連携して青少年健全育成を推進することにより、家庭教育力の向上を図る。	1,096,281	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> ・保育園・認定こども園や小学校・中学校で実施した講演会等の助成を行う。 ・中学校の実施が少なく、全体の件数は例年横ばい状態が続いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会等の実施を通して、家庭教育の理解を深めることができた。 ・新型コロナウイルス感染防止対策のため、保育園・認定こども園における幼児教室開催数が減少した。 	小・中学校等への情報提供回数を増やし、学習機会の周知に努める。	
	50401030		727,000	1 教育部 生涯学習課					
			369,281	2 山田 正勝					
	家庭教育推進事業		699,089	3 高い					
			400,000	4 高い					
		299,089	5 普通			改善の効果	普通		
49	青少年健全育成	大人になったことの責任を自覚し、豊かな人間性を持った大人として活躍してもらうことを期待し、激励するために記念式典を開催する。	4,015,231	事務事業評価		<ul style="list-style-type: none"> ・新成人の約7割が式典に出席 ・成人式実行委員会が主体となり、式典内容を協議していくことが望ましい。 ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた開催が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染防止対策を講じた式典を運営するため内容等を検討し、田原と漣美の2会場で開催した。 	より魅力ある式典にするため、成人式実行委員の選出時期を早め実行委員で内容の検討ができる体制を作る。	
	50401040		1,574,286	1 教育部 生涯学習課					
			2,440,945	2 山田 正勝					
	成人式運営事業		5,409,380	3 高い					
			1,979,618	4 普通					
		3,429,762	5 普通			改善の効果	普通		

No	施策名		R1決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針(今後3~5年程度をイメージ)	
	事務事業コード	事務事業の目的		1	2				
事務事業名			R2決算額(円)	3	4	5			
		内 直接事業費		4	有効性評価				
		内 人件費	5	効率性評価					
50	芸術文化の振興	市民の芸術文化活動を振興するため、発表の場の提供や事業委託により意識の高揚を図り、芸術文化団体や市民グループ等の育成を支援する。	6,687,512	事務事業評価		・文化ホール自主事業の開催、文化教室開設委託、文化協会活動補助を実施 ・文化協会会員数が減少傾向にあることや文化ホール自主事業の集客に苦慮している。	・新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、一般財団法人の助成事業により低コストで質の高い自主事業を開催した。 ・新型コロナウイルスの影響により延期や中止になった事業があった。	・市民活動の自発的な企画・運営支援を継続的に行う。 ・事業者との連携事業を計画することで、経費削減に努め、文化ホール自主事業の充実を図る。	
	50501010		3,997,890	1	教育部 生涯学習課				
			2,689,622	2	山田 正勝				
	芸術文化振興事業		6,250,184	3	高い				
			2,203,932	4	普通				
		4,046,252	5	普通	改善の効果	普通			
51	芸術文化の振興	生涯学習施設の拠点として重要な役割を担っており、施設の安定した維持管理を行う。	78,236,478	事務事業評価		・市民の芸術文化活動の活性化や意識の向上のため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるように計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染対策を実施	・専門業者による設備等の保守業務を実施(文化ホール設備、消防設備保守点検業務等) ・経年劣化や消耗による施設修繕を実施(空調設備改修工事等) ・施設の利便性を図り、適切な管理運営を実施	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。	
	50503010		56,156,664	1	教育部 生涯学習課				
			22,079,814	2	山田 正勝				
	田原文化広場運営事業		81,324,623	3	高い				
			55,542,825	4	高い				
		25,781,798	5	普通	改善の効果	普通			
52	芸術文化の振興	市民に文化活動の場を提供し、優れた舞台芸術に接するために、施設の安定した維持管理を行う。	110,731,395	事務事業評価		・市民の芸術文化活動の活性化や意識の向上のため、活動場所となる施設の適切な管理運営が必要である。 ・施設の長寿命化への対応として、利用者が安心して使用できるように計画的な整備が必要である。 ・新型コロナウイルス感染対策を実施	・専門業者による設備等の保守点検業務を実施(文化ホール設備、消防設備保守点検業務等) ・経年劣化や消耗による施設修繕を実施(駐車場修繕、雨漏り修繕等) ・受付の常駐をなくし、経費削減を実施	施設全体の機能・性能劣化を防ぎ、利用者の利便性も考慮に入れ、計画的な修繕を実施する。施設個別計画に基づいた今後の施設のあり方について、一定の方向性を決めていく。	
	50503020		105,779,663	1	教育部 生涯学習課				
			4,951,732	2	山田 正勝				
	赤羽根文化会館運営事業		15,428,532	3	高い				
			11,507,074	4	普通				
		3,921,458	5	普通	改善の効果	普通			
53	芸術文化の振興	生涯学習の拠点施設として渥美文化会館(文化ホール・農村環境改善センター)の適正な管理運営を行う。	52,294,753	事務事業評価		施設及び設備の老朽化が著しく、機器の故障が発生している。経年劣化が原因で起こる故障に対する修繕が、部品交換で賅えない機器もあるので、整備計画を生生涯学習課と調整し、実施していく必要がある。	施設及び設備の修繕工事を行うとともに、保守点検等の維持管理を行うことで、利用者が安全に安心して利用できた。	施設及び設備等の老朽化を踏まえ、生涯学習課と調整をし、施設を稼働させるために必要な設備の順位付けをして、整備計画を整える。併せて今後の利用状況を予測し、利用者が安全に利用できるよう、施設及び設備の維持管理を適切に行う。	
	50503030		35,465,201	1	渥美支所 地域課				
			16,829,552	2	鈴木 雅也				
	渥美文化会館運営事業		50,089,333	3	高い				
			33,182,907	4	普通				
		16,906,426	5	普通	改善の効果	普通			
54	芸術文化の振興	茶華道、俳句、静坐愛好者等の利便性を図り、市民が安全に楽しく利用できるよう適正な管理を行う。	8,379,279	事務事業評価		R2年度の年間利用者は6,268人であり、茶華道の拠点施設として、文化の継承、学習機会を広く市民等に提供することができた。立礼席及び茶室等の利用者数が新型コロナウイルスの影響で減少した。	施設の適正な維持管理を行うため、引き続き指定管理者による管理を実施した。	指定管理者による施設管理を引き続き実施し、より効果的な施設の維持管理を図る。近接する田原市博物館と連携した事業の展開を図る。指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、適正な管理運営を行う。	
	50503040		8,214,117	1	教育部 文化財課				
			165,162	2	天野 敏規				
	池ノ原会館運営事業		9,363,556	3	普通				
			8,500,072	4	普通				
		863,484	5	普通	改善の効果	普通			
55	芸術文化の振興	渥美文化会館の施設整備を実施し、利用者が安心、安全な利用が出来るように務める。	0	事務事業評価		安全で快適な利用を提供するため、施設の計画的な整備を行う必要がある。	・施設利用者への安全性を高めるための工事を実施(文化ホール非構造部材耐震改修工事)	中長期的な文化施設整備計画を策定して適切な維持管理に努め、利用者が快適に芸術文化活動を楽しめる施設整備を実施する。	
	50503070		0	1	教育部 生涯学習課				
			0	2	山田 正勝				
	渥美文化会館整備事業		6,688,454	3	高い				
			6,050,000	4	高い				
		638,454	5	普通	改善の効果	高い			
56	文化財の継承	埋蔵文化財の保存・活用を図るため、出土資料の整理や台帳整備を行う。国、県と連携し貝塚群(伊川津貝塚等)の遺物整理、遺跡調査を実施する。公共工事等に伴う現地立会や現地調査を適宜実施する。	16,294,121	事務事業評価		公共工事や開発行為等に伴う埋蔵文化財調査・調整等が増加し、対応が困難となってきた。また、収蔵方法の検討や収蔵施設での資料の整理が課題となっている。	国庫補助事業として市内遺跡(伊川津貝塚)の調査を実施した。埋蔵文化財資料を公開するため、ふるさと教育センターに展示室を開設した。	計画的な埋蔵文化財資料の保管・整理、遺跡調査を引き続き推進する。また、成果について市民に還元できるようにふるさと教育センター展示室の展示等に活用するとともに、収蔵方法、調査体制についても検討を進める。	
	50601010		1,408,939	1	教育部 文化財課				
			14,885,182	2	天野 敏規				
	埋蔵文化財調査事業		14,184,193	3	高い				
			537,249	4	普通				
		13,646,944	5	普通	改善の効果	普通			

No	施策名	事務事業の目的	R1決算額(円)	事務事業評価		事務事業の現状・課題	令和2年度中に実施した課題解決や事務改善に向けた取組の成果	令和3年度以降の課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)
	事務事業コード		内 直接事業費	1 担当部課名				
	事務事業名		R2決算額(円)	2 評価責任者氏名	3 妥当性評価			
			内 直接事業費	4 有効性評価				
			内 人件費	5 効率性評価				
57	文化財の継承	文化財保護審議会活動による文化財保護の推進と文化財の啓発・啓蒙を図る。歴史資源の保全と市民の文化向上に資するため、文化財の適正な保護・保存を図り、史跡等の文化財の維持・管理並びに環境整備・補修等を行う。また、講座等の普及活動により、ふるさと学習の推進を図る。	15,379,044	事務事業評価		文化財保護を推進するため、必要に応じた文化財指定を進める。 指定文化財等を積極的に調査し適正な管理を図る。 地域文化を担う後継者の育成やふるさと学習の推進を図る。 明確な文化財保存事業費補助基準必要。	国庫補助事業として渥美古窯群の保存活用計画を策定中である。(中間報告書作成) 文化財保護の中心的機関である文化財保護審議会から専門的指導を受けた。 地域の歴史・文化を継承する目的で、出前講座や普及啓発資料等の活用等により、ふるさと学習の推進を図った。	文化財保護の基軸となる文化財の指定を進めるため、指定文化財候補の調査を行う。 指定文化財とするための調査を進める。 広報やホームページ等を積極的に活用し、情報発信を継続的に行うことにより、文化財保護への市民の理解を深め、ふるさと教育を推進していく。
	50601020		6,883,386	1 教育部 文化財課				
	文化財保護事業		8,495,658	2 天野 敏規				
			15,115,299	3 高い				
			5,918,522	4 普通				
		9,196,777	5 普通					
58	文化財の継承	地域文化の振興を図るため、華山会館の適正な管理運営を行う。	29,561,389	事務事業評価		中心市街地において唯一コンベンション・レセプション機能を備えた施設であり、市民のニーズもあるため、施設の維持管理を適切に進めながら活用を図る必要がある。 施設の老朽化が顕著になりつつあるため、施設の改修が課題である。	施設の適正な維持管理を行うため、引き続き指定管理者による管理を実施した。	指定管理者による施設管理を引き続き実施し、より効果的な施設の維持管理を図る。 近接する田原市博物館と連携した事業の展開を図る。 指定管理者と綿密な連絡・報告体制をとり、適正な管理運営を行う。
	50602030		24,333,702	1 教育部 文化財課				
	華山会館運営事業		5,227,687	2 天野 敏規				
			26,024,177	3 高い				
			24,101,992	4 普通				
		1,922,185	5 普通					
				改善の効果	普通			
59	文化財の継承	田原市博物館は重要文化財や重要美術品、田原藩関係資料等を収蔵しており、企画展、講座等の開催、平常展展示替、刊行物、民俗資料等の活用により、より多くの所蔵資料の展示公開を行う。	80,189,559	事務事業評価		R2年度入館者数:博物館6,099人(23人/日)、民俗資料館160人(0.6人/日)、企画展(3本、うち渥美郷土資料館1本)を開催したが、新型コロナウイルスの影響で入館者数が減少した。 資料収集:購入5点、寄贈:50点。	館内の収蔵品を中心に展覧会を開催したが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり入館者数は減少した。 市内学校等依頼による授業講師等に対応して、ふるさと学習の推進を行った。 博物館のインスタグラムを開設し、展覧会や文化財等の情報発信に積極的に努めた。	さらなる入館者の獲得を目指し、引き続き幅広いテーマや年齢層を考慮した展覧会を実施する。 ふるさと教育を引き続き推進するため学校連携や講座等を開催する。 歴史・民俗・美術資料を再整理し、保存・活用を図る。 次世代を担う学芸員の育成に取り組む。
	50603010		44,511,221	1 教育部 文化財課				
	博物館運営事業		35,678,338	2 天野 敏規				
			68,130,484	3 高い				
			35,665,801	4 普通				
		32,464,683	5 普通					
				改善の効果	普通			
60	文化財の継承	施設の適切な維持管理を行うとともに、利用者が安全で安心して利用しやすい運営に努め、常設展示や刊行物により、所蔵資料の展示・公開を行う。	9,841,415	事務事業評価		施設及び設備が、著しく老朽化している。利用状況を踏まえ、施設及び設備の修繕や更新等の整備計画を文化財課と調整し、実施していく必要がある。	予算の範囲内で、施設及び設備の修繕や保守点検等の維持管理を行うことで、利用者が安全に利用することができた。	今後の利用状況を検討し、利用者が安全に利用できるよう、文化財課と調整をし、施設及び設備の維持管理を適切に行う。
	50603020		2,457,018	1 渥美支所 地域課				
	渥美郷土資料館管理事業		7,384,397	2 鈴木 雅也				
			7,592,271	3 普通				
			1,708,478	4 普通				
		5,883,793	5 普通					
				改善の効果	普通			
61	文化財の継承	国指定史跡「吉胡貝塚」の考古文化遺産としての活用を図り、吉胡貝塚史跡公園(シェルマよしご)の効率的な運営・管理を行って、広く市民に歴史・文化の学習機会を提供する。	15,254,954	事務事業評価		R2年度入館者:3,495人(13人/日)、体験学習参加者:3,778人(14人/日)であり、国指定史跡吉胡貝塚の歴史文化の継承、学習機会を広く市民等に提供しているが、新型コロナウイルスの影響で入館者、体験学習参加者ともに減少した。学校等の団体利用(R1:22件→R2:11件)も減少した。	積極的なPR活動を行うとともに、運営面でも体験学習メニューの多様化を図り、課題となっている利用者層の固定化を解消するように努めた。 入館者・体験学習参加者数が新型コロナウイルスの影響で前年度に比べて4,421名減少した。 引き続き学校の団体見学に対応した。	吉胡貝塚資料館では、展示替が無い中で、入館者・体験学習の参加者数を増やし、市外の利用者など、新たな利用者の開拓やリピーターの獲得を進めるとともに、引き続き積極的なPR活動や小中学校への働きかけ、広域における連携、体験学習メニューの多様化と充実を図ることにより、安定的な利用者の確保に努める。
	50603030		6,416,743	1 教育部 文化財課				
	吉胡貝塚公園運営事業		8,838,211	2 天野 敏規				
			12,942,621	3 高い				
			5,991,958	4 普通				
		6,950,663	5 普通					
				改善の効果	普通			